

第45回衆議院選挙に向けた  
連合と新党大地の連携の強化についての協定

第45回衆議院選挙を闘うにあたり、日本労働組合総連合会（連合）と新党大地は、下記の内容を踏まえて、連携の強化についての協定を締結する。

記

1. 連合並びに連合北海道と新党大地は、お互いの立場を尊重しつつ、「官僚主導の中央集権から地方主体の分権型社会」への転換、「格差を是正し、安心して暮らせる公正な社会」の構築をめざし、人が人らしく生活する新たな政権の実現のため、共に力を合わせる。
2. この北海道において、恵まれた豊かな大地・自然環境の中で、働く者を中心とした互いの尊厳を保つ福祉型社会の実現のため、公平な労働条件、公正な労働基準を確立し、安心して働けるためのセーフティネットの拡充に努める。
3. 原油高・物価高から生活を守り、少数者の富を擁護する政治から、多くの生活者の幸せを追求する政治への転換を図る。

以上の実現に向け、連合は政権交代のため新党大地と連携を強化する。連合の政策実現のための具体的な課題については、十分な協議を行い、合意形成に努めるものとする。

2008年11月 7日

日本労働組合総連合会会長

高木剛

新党大地代表

鈴木京男